

2020年4月27日
一般社団法人三重県サッカー協会
専務理事 藤田 一豊

大会中止のお知らせ

4月26日18時30分、全国高等学校体育連盟は、「2020年度全国高等学校総合体育大会」の中止を発表しました。サッカー競技は、群馬県前橋市で開催される予定でした。県内では、5月2日（土）から5月31日（日）を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の予防対策として中止の判断を下していました。また、東海総体の中止も決定していました。夏季の全国高校総体は部活動の集大成の場の存在であり、3年生にとっては大きな失望となっています。

全国高校総体の中止を発表した会見で高体連は、命を守る決断だったことを強調しました。この中で岡田正治会長は「インターハイは高校生最大のスポーツの祭典として夢の舞台であり、中止の判断の向こうには大きな悲しみと目標を失った高校生の姿があることは痛いほど承知している」と選手たちをおもんばかったうえで「高校生たちの安全安心、命を守ることを選んだ」と述べ、命を守る決断だったことを強調しました。

そのうえで高校の運動部の生徒たちに対して「これまで取り組んできた練習はむだにはならない。仲間と協力し、共に汗や涙を流した一日一日の取り組みが掛けがえのない財産になる。生涯、スポーツに関わってほしい」とメッセージを送りました。

NHK:高体連 岡田会長「命を守ることを選んだ」

4月26日16時、全国中学校体育連盟が「2020年度全国中学校体育大会」の中止を発表しました。東海ブロックでの開催予定であり、本県では、サッカー競技・陸上競技・体操競技・バスケットボール競技の開催が予定されていました。

「第51回全国中学校サッカー大会」は、三重交通Gスポーツの杜鈴鹿、AGF鈴鹿陸上競技場、四日市中央緑地フットボール場、員弁運動公園サッカー場で準備が進められていましたが、残念な結果となりました。

ご尽力賜りました皆様方に厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、今できることを実践し、この経験を将来に活かされるよう頑張りましょう！